

自然学習講座

テーマ：トンボがよるこぶ環境を知ろう！（かつしか生物多様性講座(初級)）

日時：令和6年10月5日(土)

13時から15時まで(雨天決行)

講師：須田 真一 氏 (東京大学総合研究博物館研究事業協力者)

参加費：無料 定員：30人

受付開始：令和6年8月22日(木)

集合：水元かわせみの里 水辺のふれあいルーム

受付：令和6年9月1日(日)までWebまたは電話で受付。(※抽選制)

※ 野外での観察もありますので、動きやすく、汚れてもよい長袖長ズボンでお越しください。
 ※ 歩きやすい運動靴などでお越しください。お持ちであれば、虫あみ、虫かごをご持参ください。
 ※ 小学生3年生以下は保護者同伴。



アキアカネ

かつしかの生きものを知る第一歩として、秋のトンボと環境の繋がりについて学びます。

イベント・ガイドウォーク

第10回 かわせみフェスティバル 9月29日(日) 10時~15時

生きもの観察会やクラフト体験、カワセミが生息する他の公園の紹介や地元の施設によるポスター展示等を行います。会場は水元かわせみの里。



ガイドウォーク 1回目 11時から30分間
2回目 13時30分から30分間

専門員が水元かわせみの里周辺を解説しながらご案内します。ボランティア活動日には、ボランティアさんが野草園を案内します。



水元かわせみの里とは (水元小合溜水質浄化センター)

水元小合溜の水辺環境を、豊かな生きものが生息していた昭和30年代前半の頃のように戻すために作られた、水質を浄化する施設です。施設内にある水辺のふれあいルームでは、専門員による解説や講座、様々な展示やイベントなどを通じて、周辺の自然や歴史、水質浄化の取り組みなどについて楽しく学ぶことができます。



■ 開館時間・・・9時から17時30分(4月から10月)、9時から16時30分(11月から3月)

■ 休館日・・・月曜(祝日の場合は、その直後の平日)

■ お問い合わせ・・・水元かわせみの里 03(3627)5201 東京都葛飾区水元公園8番3号

■ 交通 京成バス	水元公園循環バス(3月から11月の土日祝のみ) 金町駅南口→水元公園→金町駅南口 水元かわせみの里下車 徒歩1分	金町駅南口←→戸ヶ崎操車場・八潮駅南口 (金61系統)	水元五丁目 または 大場川下車 徒歩5分
-----------	--	--------------------------------	----------------------

※ お車で越しの際は、水元公園有料駐車場をご利用ください。



葛飾区公式HP



ブログ



Facebook



X (旧Twitter)

水元かわせみの里

水辺のふれあいルーム通信

令和6年 8月20日
(通算第209号)



水元小合溜の生きもの：199

アカメガシワ

トウダイグサ科アカメガシワ属

樹高 4~15m程

果熟期 8~9月



▲種子は3つがまとまって成る。



名前の由来は葉っぱから

新芽(新葉)は、表面にアントシアニンを含む毛が密生して赤く見えることから『赤芽』。葉は大きくて広く、柏餅を包む『柏』の葉に例えられたことから『赤芽柏』と名付けられたと言われています。

アカメガシワの新葉▼



▲アカメガシワ新葉に生える毛(左)と、毛がはがれた葉の表面(右)

種子の油が人気のヒミツ!?

種子の表面には油脂があり、数十年も土の中で休眠でき、森林に土砂崩れや火災などの攪乱が起きた際に発芽します。また、その油からは多くのカロリーが得られるためか、ヒタキ類やムクドリなど、小鳥たちに食糧として人気があるようです。

発見!お散歩隊がゆく

日々変わりゆく小合溜の自然を、お散歩隊が見つけて紹介します!



8/9クスノキ 葉に防虫効果があり昆虫に食べられにくい。緑色の果実が実っていたのでこれから黒く熟していきます。



8/9 ノブドウ 実はツルに沿ってたくさん実ります。野草園のフェンスに巻きついていました。



8/9 ネムノキ 花が終わりに近づき、マメ科らしい果実が実りました。風に運ばれて散布されやすい形です。



8/9 ヤマフキ 本来は4月~5月に咲く花ですが、気候などの影響のせいか8月に咲いていました。



8/1 タヌキ フンが落ちていたので中身を確認したところ甲虫の仲間とセミの仲間を食べていた痕跡がありました。



8/3 アズマヒキガエル 湿り気のある地面や日かげのある隙間に隠れています。涼しい夕方になると歩いています。



8/10 アブラコウモリ 夕方から活動を始める。空中で昆虫を捕まえて食べています。



8/10 ハヤシノウマオイ スイッチョン、チツィー、チツィーと鳴くのが特徴で林や薄暗い草地进行を好みます。



8/10 ヒメクダマキモドキ 葉や枝、樹皮の隙間で見つかる。ほぼ草食でアカメガシワの葉をよく食べています。

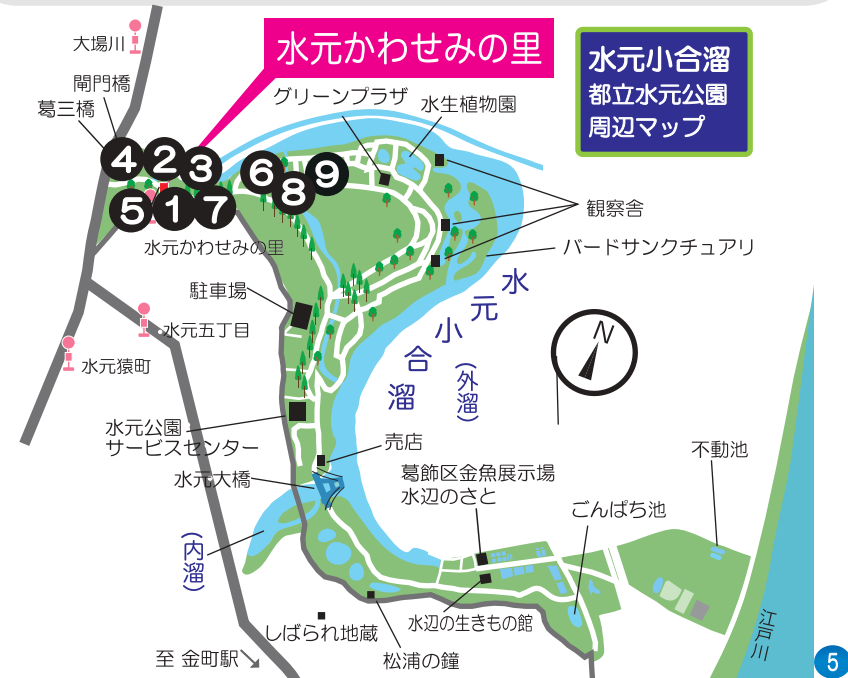
2 ● 写真を撮った場所を地図上に示してありますが、他の場所でも見られます。皆さんもぜひ見つけてみましょう。

専門員コラム 「夜に広がる生きものの世界」のお話

水元公園は、夏になると様々なセミの声がけたたましく響きます。いかにも夏といった様相ですが、これはあくまで一面にすぎません。セミが寝静まる19時ごろ、夜の時間が始まります。

最初に現れるのは、人の耳には聞こえないような声で鳴く、アブラコウモリ(7)です。超音波を出しながら水面上を飛び交って、音の反射で羽虫を見つけて食べています。茂みの中に入ると、木の上や足元の草から、今度は虫の声が聞こえます。コオロギやバッタの仲間です。鳴く虫と言うと秋のイメージが強いかもしれませんが、夏の夜にも、葉の上で鳴くヒメクダマキモドキ(9)や、足元で鳴くハヤシノウマオイ(8)など、様々な昆虫たちの声が聞こえます。他にも、夜になるとアズマヒキガエル(6)がのそのそと動きだしたり、タヌキ(5)が林から出てきて食べものを探していたり、昼とは違う世界が広がります。

生きものたちは、種類ごとに棲む環境がちがいます。こうしたことを『棲み分け』と言いますが、同じ環境でも、時間を使い分けて暮らしている生きものもいます。昼と夜で、同じ場所でも全く違う世界が広がっているので、ぜひ夜の水元公園も観察してみてください。水元かわせみの里で行われるナイトウォッチングでも、その一端を覗くことができますよ。(野間)



ボランティア活動報告

水元かわせみの里周辺の除草活動！

7月20日に水元かわせみの里で除草活動を行いました。来館者の皆さまに施設を気持ちよく利用していただくため、入口にある水草コンテナや植栽の整備、周辺の除草を行いました。様々な生きものが見られるよう、下草は全ては除草せず、調整しながら作業を進めました。



植栽の中に入り込んで剪定しました。



コンテナ周辺の除草活動をして観察をしやすくしました。



長くなりすぎたススキはヒモで束ねて剪定しました。



仕上げに植栽の調整とツル植物の除草をしました。

ボランティア募集

水元かわせみの里ボランティアは、活動を通して、ボランティアの方々が地域への愛着を育み、ひいては地域の発展へ貢献することを目標とします。地域の自然保護活動や、来館者へのクラフト教室など、やりがいをもって参加していただける活動がたくさんありますので、気軽にご参加いただきたいと思います。

■活動内容 水元かわせみの里周辺の美化活動や、水辺のふれあいルームの管理等補助作業
ガイドウォーク等の補助作業、ボランティア研修会の受講
葛飾区子どもまつり、環境・緑化フェアなどへの参加

■募集期間 随時募集しています

■対象 18歳以上の方(原則)

■活動日 月4回程度(定例活動日 第1、3土曜日、第2、4木曜日)

■申し込み・お問い合わせ 水元かわせみの里 03(3627)5201

学校等団体利用のご案内

水元かわせみの里には、水元小合溜の歴史や自然の解説を行う専門員がいます。総合的な学習の時間、理科、社会科、生活科などの学習にぜひご利用ください。

総合的な学習の時間



植物の葉っぱと種の観察

水元小合溜周辺の身近な生きものや、環境、歴史について楽しく学びます。水質浄化センターの見学なども可能です。

職場体験受け入れ



中学生職場体験

施設周辺の美化活動、施設内の管理作業、生物の調査、ガイドウォークの補助など、様々な体験が可能です。

自由研究の補助



虫とのキットを作る

水辺の生きもの調査、図鑑作りなど、様々な内容の自由研究のイベントを行い、夏休みの児童への、学習のサポートをします。

その他、主な団体利用の内容

- ・生物関係のクラブ活動の補助
- ・大学、専門学校の実習の受け入れ
- ・福祉系団体への自然解説
- ・歩こう会など、各種団体への自然解説

※バスでの来館のご希望や、ガイドの時間・内容などの詳細については、ご相談ください。

※団体利用に関するお問い合わせは、水元かわせみの里窓口、または電話(水元かわせみの里 03-3627-5201)まで。

野草園だより 見頃の生きもの 8月編

水元かわせみの里の裏手にある小さなビオトープ「野草園」。様々な生きものが暮らすこのビオトープで見られる、ステキな生きものをご紹介します。

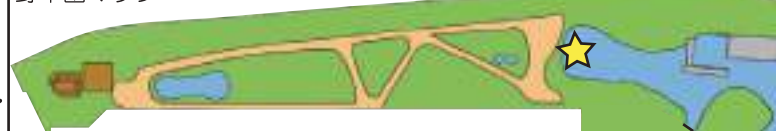
8月の見頃

シュレーゲルアオガエルの幼体

水元かわせみの里では4~6月頃に繁殖期を迎え、7月末ごろから幼体が見られます。前肢と後肢には吸盤がついており、水辺近くの少し背丈の高い草の上などに登って、じっとしているところが見られます。アマガエルと異なって鼻先が尖っており、また黒目のまわり(虹彩)が金色をしています。



野草園マップ



見られるポイントはココ!